

2026 年度 遊べる・学べる淡海子ども食堂 開設支援助成

■助成対象団体について■

「遊べる・学べる淡海子ども食堂」の目的を理解し、新たに申請日を起点に開設より3年以内のなかで継続して事業に取り組もうとする団体で下記①②いずれかに該当する団体 縁特別会員一覧 QR コード

- ① 縁特別会員(団体会員、社会福祉法人会員)
- ② 縁特別会員(団体会員、社会福祉法人会員)から推薦があった団体

※上記会員は、こちらからご確認いただけます。

→http://www.shigashakyo.jp/enishi_member/ (県社協 HP)



■助成金の手続きについて■

- ① 「申請書」(様式 1)、「事業計画書」(別紙 1)ならびに「助成金請求書」(別紙 2)に必要事項を記入し、縁特別会員に提出する。
- ② ①の申請書類を、別紙確認事項をもとに確認する。
- ③ 縁特別会員団体は助成金を申請する団体の「推薦書」(様式 2)を作成し、①の書類とともに県社協に提出する。 ※必要に応じて推薦団体へのヒアリングを実施する。
- ④ 要綱に基づき、本会内にて審査を行い助成金交付可否を決定する。
- ⑤ 翌年 4 月 15 日までに、県社協に「実施報告書」(様式 3)ならびに「事業実施報告書」(別紙 3)を提出する。

■申請～決定、助成金の振込について■

<受付期間>

2026 年 4 月 1 日(水)～2027 年 2 月 26 日(金)

★会長専決における審査(申請があり次第随時)

⇒助成が決定したら、決定通知を実施団体に送付。助成金の振込(申請からおおよそ 1 ヶ月以内)

■注意事項■

- ・ 助成金の振込先口座は、必ず団体口座を記入し、必ず通帳のコピーを添付してください。
(※既存のものでも結構です。個人口座には振込ができません。)

〈問合せ・提出先〉

滋賀の縁創造実践センター 滋賀県社会福祉協議会 地域福祉課

TEL 077-567-3924 FAX 077-567-5160

E-mail shiga-hug@shigashakyo.jp

2026 年度
社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
「遊べる・学べる淡海子ども食堂」開設支援助成
実施要綱

1. 趣旨

この要綱は「社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 はぐくみ基金設置及び管理規定」の第4条第2項に基づき、助成事業に関し必要な事項を定めるものとする。

2. 事業目的

本事業は、“ごはん”を通じて子どもと地域がつながる垣根のない居場所「遊べる・学べる淡海子ども食堂」づくりを通じて、だれもが「おめでとう」と誕生を祝福され、「ありがとう」と看取られるひたすらなるつながりの社会をつくっていくものとする。

3. 助成対象

助成の対象は、「遊べる・学べる淡海子ども食堂」の目的を理解し、新たに(申請日を起点に開設より3年以内)地域のなかで継続して事業に取り組もうとする団体で、縁特別会員のうち団体会員および社会福祉法人会員または団体会員および社会福祉法人会員から推薦のあった団体とする。

4. 助成内容

本事業は、地域の子どもたちが、ごはんを食べたり、宿題をしたり、本を読んだり、遊んだり等、地域の大人とつながり、安心して過ごすことのできる地域食堂としての子ども食堂を定期的に開設し、地域の高齢者等をはじめ多世代の参画を得て活動するものに対し、立ち上げ等にかかる経費を1回限り、10万円を助成する。

(1)受付期間 当該年度4月1日(水)～2月26日(金)

5. 助成金の申請

助成金を申請する団体は、「申請書」(様式1)、「事業計画書」(別紙1)ならびに「助成金請求書」(別紙2)を添付し、別に定める期日までに推薦を依頼する縁特別会員団体に提出する。また、縁特別会員団体は助成金を申請する団体の「推薦書」(様式2)を作成し、別に定める期日までに滋賀県社会福祉協議会会長(以下、会長)に提出するものとする。

6. 実施の決定

(1)団体から提出された、「申請書」等に基づき、本会会長が決定する。

(2)会長は、前項の規定より助成を決定したときには、速やかにその旨を申請団体に通知するものとする。

7. 助成の条件

実施団体(助成決定団体)は、次に掲げる事項について確実に取り組むものとする。

- (1)参加する子どもおよび運営スタッフの安全への十分な配慮
(参加者全員を対象とした保険や活動者を対象とした保険への加入)
- (2)「子ども食堂つながりネットワークSHIGA」への加入ならびにそこで企画する交流・学習等事業や協議の場への参加
- (3)本会による運営への助言等の受け入れ

8. 事業の変更または中止

実施団体が、事業内容を変更し、または事業を中止する場合には、事前に会長の承認を得なければならない。

9. 助成金の交付

会長は、助成金の交付決定がされた実施団体に対して、申請から概ね 1 か月以内に助成金を交付するものとする。

10. 実績報告

実施団体は、2027 年4月 15 日(木)までに、本会に、「実施報告書」(様式3)、「事業実施報告書」(別紙3)を提出しなければならない。

11. 助成決定の取り消し

会長は、実施団体が次の各号のいずれかに該当するときは、助成の決定を取り消し、助成金の返還を求めることがある。

- (1)実施団体から辞退の申し出があったとき
- (2)実施団体が活動を中止したとき
- (3)やむを得ない事由を除き、年度内に活動が確認できないとき
- (4)実施団体が、縁特別会員団体からの推薦の取り下げ等により実施主体の要件を欠いたとき
- (5)実施団体に法令違反や社会通念上不適切な行為があったと認められるとき

12. その他

上記1から 11 に掲げる事項以外で、助成の実施に関し必要な事項は別に定める。

附則 本要綱は令和6年4月1日から施行する。

本要綱は令和7年4月1日から一部改正し、適用する。

【様式1】

2026 年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」
開設支援助成 実施申請書

年 月 日

滋賀の縁創造実践センター
社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
会長 様

申請者

団体名 _____

食堂名 _____

代表者名 _____

住所 〒 _____

担当者

氏名 _____

電話番号 _____

2026 年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」開設支援助成に申請したいので、下記のとおり計画書等を提出します。

記

- 1 事業計画書(別紙1)
- 2 助成金請求書(別紙2)

(別紙1)

2026年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」 開設支援助成 事業計画書

事業の目標と事業計画概要をご記入ください。

「何のために、誰のために」、「どのような地域をめざして」取り組もうとされていますか。

また、「子ども食堂」を地域のなかでどのように育て、居場所として定着させていこうとされていますか。

だれと協力して、どんな運営をしようとしているのかについて、計画を書いてください。

実施団体名	
活動名(食堂名)	
事業担当者名	
事業担当者連絡先	電話 FAX E-mail
子ども食堂つながりネットワークSHIGA加入年月	
(1) 事業の目標	
(2) 1年目(2026年度) 事業の具体的な内容	
○開設場所 会場名: 会場住所: 〒	
○対象(呼びかけ)地域	
○食堂の参加対象者	
○食堂の運営スタッフ	
○食堂の規模 参加者 子ども 名 / おとな 名 スタッフ 名	
○開催スケジュール・開始日	
○主な活動の内容(食事・調理・勉強・遊びほか)	
○参加費(子ども・大人)	
○活動のPRポイント	

(別紙1)

(3) 2年目(2027年度)の事業展開

○運営資金の確保方法

○運営スタッフの確保方法

○子どもたちへの参加の働きかけ、地域への働きかけの方法

○その他、協力・応援を得るための取組み

(4) 3年目(2028年度)の事業展開

○運営資金の確保方法

○運営スタッフの確保方法

○子どもたちへの参加の働きかけ、地域への働きかけの方法

○その他、協力・応援を得るための取組み

(別紙1)

記入例

2026年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」 開設支援助成 事業計画書

事業の目標と事業計画概要をご記入ください。

「何のために、誰のために」、「どのような地域をめざして」取り組もうとされていますか。

また、「子ども食堂」を地域のなかでどのように育て、居場所として定着させていこうとされていますか。

だれと協力して、どんな運営をしていこうとされているのかについて、計画を書いてください。

実施団体名	はぐくみネットワーク	
活動名(食堂名)	子ども食堂 はぐくみ	
事業担当者名	はぐくみ 太郎	
事業担当者連絡先	電話 ●●●-●●●-●●●● E-mail □□□@□□	FAX △△△-△△△-△△△△
子ども食堂つながりネットワークSHIGA加入年月	〇〇〇〇年 〇月	
1. 事業の目標		
子どもから大人まで、地域みんながつかいあえる場を目指します。子ども達が、ごはんを食べたり、遊んだり、様々な体験を通して、「ほっ」と安心できる食堂をつくれます。		
2. 1年目(2026年度) 事業の具体的な内容		
○開設場所 会場名: 滋賀県立長寿社会福祉センター 会場住所: 〒525-0072 草津市笠山七丁目8-138 ←開催する建物名(施設名)・住所を記入してください。		
○対象(呼びかけ)地域 △△学区		
○食堂の参加対象者 △△学区に住む小学生とその保護者		
○食堂の運営スタッフ 自治会・民生委員児童委員・ボランティア(地域の方々)等 ←個人名や人数ではなく団体名や役職名等でご記入ください。		
○食堂の規模 参加者 子ども 20名 / おとな 10名 スタッフ 5名		
○開催スケジュール・開始日 ・毎月第2土曜日 11:00~15:00 ・2025(令和7)年●月●日 開始		
○主な活動の内容(食事・調理・勉強・遊びほか) ・食事(お昼ごはん)・地域のおじいちゃん、おばあちゃんと昔の遊びの実施		
○参加費(子ども・大人) 1回あたり 子ども100円・大人200円		
○活動のPRポイント		

(別紙1)

子どもも大人も一緒に、あったかいごはんを食べ、学習や様々な遊びを体験し、地域のみんなが集まれる居場所づくりに取り組みます。

3. 2年目(2027年度)の事業展開

○運営資金の確保方法

- ・民間の助成金(□□助成金)に申請する。
- ・自治会で予算化してもらえるようにはたらきかける

○運営スタッフの確保方法

- ・自治会・民生委員児童委員・ボランティア(地域の方々)へ来てもらえるようにはたらきかかえる

○子どもたちへの参加の働きかけ、地域への働きかけの方法

- ・小学校でチラシ配布
- ・町内回覧とポスター掲示

○その他、協力・応援を得るための取組み

- ・チラシ配布
- ・自治会や小学校で声かけ

4. 3年目(2028年度)の事業展開

○運営資金の確保方法

- ・△△市からの助成金を申請する
- ・近隣店舗に募金箱を設置させてもらうなど、地域へはたらきかけ寄付を集める

○運営スタッフの確保方法

- ・自治会・民生委員児童委員・ボランティア(地域の方々)へ来てもらえるようにはたらきかかえる
- ・学生ボランティアや小学校のPTAの協力を得られるようにする

○子どもたちへの参加の働きかけ、地域への働きかけの方法

- ・幼稚園・小学校・中学校でチラシ配布
- ・町内回覧とポスター掲示

○その他、協力・応援を得るための取組み

- ・チラシ配布
- ・自治会や幼稚園・小学校・中学校で声かけ
- ・地域の農家さんへはたらきかける
- ・会場使用料を無料にしてもらえるようにはたらきかける

(別紙1)

(5) 収支計画

2026(令和8)年度

食堂名【

子ども食堂 はぐくみ

内訳ご記入
ください。

収入の部			支出の部		
項目	金額	内訳	項目	金額	内訳
開設支援助成 (申請額)	100,000		食材費	30,000	5,000円×6回=30,000円
			会場費	6,000	1,000円×6回=6,000円
その他の 助成金	5,880	子ども食堂安心・安全促進 事業 5,880円	水道光熱費	0	会場費に含む
			印刷代	6,000	チラシ代 1,000円×6回=6,000円
自己財源	10,000	スタッフ5人×2,000円 =10,000円	消耗品費	30,000	衛生用品・紙皿・紙コップ
			保険料	5,880	ボランティア行事保険 28円×35人=980円 980円×6回=5,880円
その他 (参加費等)	24,000	大人 200円×10人=2,000円 子ども 100円×20人=2,000円 4,000×6回=24,000円	備品費	40,000	炊飯器1台
			その他	0	
前年度繰越金			予備費	22,000	
収入合計	139,880		支出合計	139,880	

A

収入合計=支出合計額
“予備費”で調整して次年度に繰
り越してください。

(別紙1)

2027(令和9)年度

食堂名【

子ども食堂 はぐくみ

内訳ご記入
ください。

収入の部			支出の部		
項目	金額	内訳	項目	金額	内訳
開設支援助成 (申請額)		本助成と併用可能な 助成金か要確認!	食材費	30,000	5,000×6回=30,000円
			会場費	6,000	1,000×6回=6,000円
その他の 助成金	55,880	△△市からの助成金 20,000円 子ども食堂安心・安全促進事業 5,880円 □□助成金 30,000円	水道光熱費	0	会場費に含む
			印刷代	6,000	チラシ代 1,000円×6回=6,000円
自己財源	0		消耗品費	30,000	衛生用品・紙皿・紙コップ
			保険料	5,880	ボランティア行事保険 28円×35人=980円 980円×6回=5,880円
その他 (参加費等)	24,000	大人 200円×10人=2,000円 子ども 100円×20人=2,000円 4,000×6回=24,000円	備品費	0	
			その他	0	B
前年度繰越金	22,000	2026(令和8)年度 から繰り越し	予備費	24,000	
収入合計	101880	Aと一致	支出合計	101880	

収入合計=支出合計額
“予備費”で調整して次年度に繰
り越してください。

(別紙1)

2028(令和10)年度

食堂名【 子ども食堂 はぐくみ

内訳ご記入
ください。

収入の部			支出の部		
項目	金額	内訳	項目	金額	内訳
開設支援助成 (申請額)		本助成と併用可能な 助成金か要確認!	食材費	30,000	5,000円×6回=30,000円
			会場費	0	
その他の 助成金	67,560	△△市からの助成金 30,000円 子ども食堂安心・安全促進事業 7,560円 □□助成金 30,000円	水道光熱費	0	
			印刷代	6,000	チラシ代 1,000円×6回=6,000円
自己財源	0		消耗品費	30,000	衛生用品・紙皿・紙コップ
			保険料	7,560	ボランティア行事保険 28円×45人=1,260円 1,260円×6回=7,560円
その他 (参加費等)	30,000	大人 200円×10人=2,000円 子ども 100円×30人=3,000円 5,000×6回=30,000円	備品費	0	
			その他	0	
前年度繰越金	24,000	2027(令和9)年度 から繰り越し	予備費	48,000	
収入合計	121,560	Bと一致	支出合計	121,560	

収入合計=支出合計額
“予備費”で調整して次年度に繰
り越してください。

(別紙2)

年 月 日

滋賀の縁創造実践センター
社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
会長 様

申請者

団体名

食堂名

代表者名

印

2026年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」開設支援助成
助成金請求書

2026年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」開設支援助成事業につきまして、
下記のとおり助成金を請求します。

記

1. 助成金請求額

100,000 円

2. 添付書類

口座振込依頼書

口座振込依頼書

年 月 日

滋賀の縁創造実践センター
社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
会長 様

団体名 _____

代表者名 _____

「遊べる・学べる淡海子ども食堂」開設支援助成にかかる助成金は、下記の預金口座に振込みくださるよう依頼します。

記

振込先口座	
金融機関名 (金融機関コード)	銀行 (店番) 支店・出張所
預金の種類	普通預金・当座預金
口座番号	
フリガナ	
口座名義	
住所	
電話番号	

※団体口座を記入してください。また、必ず通帳のコピーを添付してください。

【様式2】

2026年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」開設支援助成事業

申請団体の推薦について

このことについて下記理由により推薦します。

申請団体	
活動名 (子ども食堂名)	
推薦会員名	[団体名] [代表者名]
推薦理由	
担当者名	
電話番号	
メールアドレス	

【様式3】

「遊べる・学べる淡海子ども食堂」
開設支援助成 実施報告書

年 月 日

滋賀の縁創造実践センター
社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
会長 様

団体名 _____

代表者名 _____

住所 〒 _____

電話番号 _____

2026 年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」開設支援助成事業について、下記のとおり報告します。

記

1 事業実施報告書(別紙3)

(別紙3)

2026年度「遊べる・学べる淡海子ども食堂」開設支援助成 事業実施報告書

実施団体名 _____

食堂名	
実施回数	回/年
年間延べ参加人数 (1回あたりの平均人数)	子ども 人 / おとな 人 (子ども 人 / おとな 人)

①子ども食堂を開催していてよかったこと、特徴的な取り組み内容について

②悩みや課題に感じていること、苦労したこと(スタッフ、食品、物品、資金、広報等)

③参加者(子どもや保護者)、ボランティア、スタッフの声

※裏面へつづく

(別紙3)

④地域、企業、行政、社協、助成団体等の応援について(食品、物品、体験、ボランティア、お金等)

⑤今後の研修会や交流会で希望すること(テーマや企画等)や、県社協からのサポートについて自由にご意見をお聞かせください。

⑥これから子ども食堂を始めようと思っている団体へのアドバイスやメッセージ
(始めるとき大変だったこと・運営の工夫・仲間の集め方・応援団のひろげ方等)

※2027年4月15日までに提出してください。